



## まりやま団地自主防犯パトロール隊



令和7年11月5日

編集発行

土浦市六中地区市民委員会  
文化広報部  
土浦市六中地区公民館  
土浦市烏山二丁目2346-1  
TEL 842-3585  
FAX 842-3509

### まりやま団地 自主防犯パトロール隊

まりやま団地は、全戸で百五十世帯の小さな地域になりますが、みなさん、まとまって活動しています。

「自主防犯パトロール隊」は、平成十六年九月に自主防犯組織を発足し、一個班二〜三名のパトロール隊を編成し、現在九個隊で火曜日と木曜日に地区内の防犯パトロールを行い、パトロール実施後は、「パトロール日誌」に記入し、申し送りに利用しています。また、「まりやま団地青色防犯パトロール隊」は、平成二十二年十一月一日発足、毎月第三水曜日に実施しています。車の運転を伴う活動から、高齢化に伴い、「青色防犯パトロール隊」を維持することは、年々難しくなっています。



生活環境は、落ち着いた静かな場所で、大変住みやすいものです。まりやま公園（大公園）には、他の地域からも子ども達が集まってきて、毎日笑い声を響かせ、楽しく遊んでいます。

令和四年から令和七年にかけての四年間に「空き巣」・「忍び込み」等の事件が発生しています。自宅の防犯対策は、もちろんのこと、自分たちの地区は自分たちで守る「自主防犯活動」の大切さが、さらに高まっています。

### ときわ花壇有志の会

ときわ花壇は、右柳四区児童館の敷地にあります。私達五人は、前メンバーから引き継いで五年になりました。土浦市から春と秋に配られる花の苗を植えて、手入れをしています。

今年は、どのようにしようかと色どりや配置を考えて植え、水かけを交替でやっています。

一昨年、児童館入口の花壇は、町内会有志のボランティアによりレンガを積み、素敵な花壇となりました。必要に応じて皆で集まり草取り等の手入れを行っています。花持ちが良く、手間のかからない、そして見栄えのする花壇になるよう心がけています。



令和7年度新任地区長紹介

「きれいに咲いているね。見てくれるだけで心が和むね。」  
「ご苦労さま、毎日見ているんだよ。」等と声をかけて下さり、うれしい限りです。  
これからも有志一同、楽しみながら手入れをしていきたいと思えます。

右羽二区地区長

中嶋 豊美



今年度より、地区長を務めさせていただきます。たく事になりました。

地元の皆様との触れ合いを大切に、明るく活気のあるまちづくりを目指して、努力していきたいと思えますので、どうぞ宜しくお願い致します。

右羽四区地区長

神立 清



今年度より、地区長を務めさせていただきます。たくこととなりました。

地区の皆様のご協力を得ながら、明るい住みやすいまちづくりを目指せるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。

まりやま新町地区長

川崎 忍



今年度より地区長を務めております。初めての経験で困惑しております。

他の地区長様のお力を拝借しながら頑張りたいと思えます。我が町内は高齢化が顕著で、優しい町づくりをと考えております。みんながお互いを気づかいあい、温かみのある町を目指していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。

小岩田西一丁目地区長

久松 明



生まれた時から本町内に住んでおりますが、六中地区のことを含め、何もわからず、色々

とご迷惑をおかけします。地域の方々が快適に過ごしていただけるよう、精一杯努力してまいりますので宜しくお願いたします。

烏山町内会地区長

瓦谷 立身



今年度、地区長に就任いたしました。少子高齢化に伴うさまざまな変化の影響を当地区も受

けています。皆さまのご協力を得な

がら、少しでも住みやすい地域づくりに努めてまいります。ご支援よろしくお願いたします。

大岩田団地地区長

佐藤 美奈

今年度、地区長を務めさせていただくことになりました。皆様のお力添えをいただきながら、努力していきたいと思えますので、ご支援よろしくお願いたします。

六中地区市民委員会 専門部会

安全部

部長 本間 誠二

令和七年度、安全部事業予定について、お知らせします。

11月 六中地区公民館文化祭

2月 歩く会

3月 花室川ゴミ拾い

等が、予定されています。今年度も六中地区安全部の皆さんに協力して頂いて、各イベント参加者の皆様が安全に駐車し、道路横断できるようサポートをします。

大勢の方のイベント参加、お待ちしております。



スポーツ健康部

部長 藤原 康浩

令和七年度のスポーツ健康部の事業についてお知らせします。

9月 体力測定(六中体育館)

11月 六中地区公民館文化祭

2月 歩く会(水郷方面)

ポッチャ大会(六中体育館) 事業内容(体力測定・歩く会・ポッチャ大会)は、六中地区スポーツ協会との共催となります。多くの方々に参加していただけるように、協力して事業を進めてまいりますので、よろしくお願いたします。

青少年育成部

部長 小泉 生

皆さんこんにちは。初めまして。この度、青少年育成部の部長になりました小泉です。

青少年育成部は、年8回のチャレンジクラブ事業の協力やサタデーイベントの企画運営を行っております。

私の好きな詩です。「この道を行けばどうなるものか、危ぶむなかれ。危ぶめば道はなし。踏み出せばその一足が道となり、その一足が道となる。迷わずいけば、行けばわかるさ。」

まさにチャレンジ!! 子ども達よ、何でも挑戦だ。諦めたらそこで終わってしまう。「Never give up」

### 環境部

部長 塚原 重雄

令和7年度の環境部の活動状況についてお知らせいたします。

- 1 花いっぱい運動・花壇整備
- 2 5月31日公民館花壇花苗植え作業
- 3 第20回土浦市環境展の参加
- 4 10月霞ヶ浦文化体育館
- 5 公民館文化祭

11月環境実験コーナー

4 公民館美化活動・花壇整備

12月公民館花壇花苗植え作業

5 花室川堤清掃

3月霞ヶ浦清掃大作戦と連携

昨年度は、花室川の堤に散乱するゴミ、粗大ゴミを109名の方々に一斉清掃していただき、ありがとうございました。また、六中生徒さん達にもご協力していただき、感謝しております。今年度も地域の皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

### 福祉部

部長 渋谷 紀子

令和7年度の福祉部の事業についてお知らせいたします。

11月16日(日)に開催されます「公民館文化祭」に昨年同様、福祉の店「ポプラ」で出店のお手伝いをいたします。

また、例年通り、福祉講演会開催を予定しております。申し込みチラシが回覧されます。皆様のご参加をお待ちしております。まだ未定ではありますが、社会福

祉協議会南部支部事業の参加も予定しております。今年度も皆様のご協力、ご参加宜しくお願い致します。

### 同好会だより

#### ローズピラティス同好会

代表 大田 正子

ピラティスという言葉聞いたことがあっても、どんな事をするのかと思われる方もいると思います。ピラティスは、体幹を強くしたり、肩甲骨や股関節の可動域を広げるエクササイズと説明されています。大まかな流れとして、まず軽く体を動かした後マットに寝て、先生が一人一人の体調を確認してくれま

す。その時に自分の調子が悪いところや気になることを聞くことができます。その後、ボールやチューブを使って練習します。短い休憩、水分補給をしながら、みんなで一緒に終わるまで頑張っている感じです。

毎週私たちに丁寧にピラティスを教えてくれるのは、明るく元気な高橋先生です。様子をみながら声かけをして励ましてくれます。練習前後の会話も色々な情報交換の機会と



### 令和7年度 前期講座

講座名	講師	受講者
大好評！ハッピー手相講座	青木智 (手相家)	15名
脳を活性化！大人の塗り絵講座	明治安田生命保険相互会社 つくば支社	23名
クラフトバンドで作るダストボックス	富田留美子 (クラフトバンド作家・講師)	12名
初心者歓迎！出汁から学ぶ本格和食料理	関根康行 (和創旬 康べえ)	12名
実技で学ぶ東洋医学 (自力整体)	中村博美 (自力整体予防指導士)	11名
光のモバイル ヒンメリ	齋藤桂子	6名
やさしいヨガストレッチ	鴻田良枝 (健康運動指導士)	16名

して楽しんでいきます。私たちは、木曜日午前十時から一時間あまり、六中地区公民館の二階でピラティスをしています。週に一度ですが、自分の体を支える筋力を維持できるように続けていきたいと思っています。もしピラティスを体験したいと思われる方は、六中地区公民館へご連絡下さい。



# チャレンジクラブ活動報告

チャレンジクラブの目的は、様々な体験活動を通して、協力することの大切さを学んだり、地域の自然とかかわり環境について学んだりしながら、土浦の魅力やよさを知り、自分たちが住んでいる土浦を大切にしていこうとする心を育てることです。この目的に向けて小学四年生から六年生を対象に八回の活動を計画しました。前期は、「開講式・ポッチャ体験」に始まり、「備長炭電池・レモン電池づくり体験」、「日本画体験・野口雨情記念館見学」の三回実施しました。今年度は、猛暑の時期を避けての活動にできましたが、青少年育成部の皆さんにご協力をいただきながら、安全に、楽しく活動しております。

## ●開講式・ポッチャ体験

五月二十四日(土)に、令和七年度のチャレンジクラブが十四人の小学生の参加で始まりました。

開講式では、青少年育成部長さんから元氣いっぱいの励ましの言葉をいただきました。クラブ員も元氣に自己紹介や楽しみにしている活動を



発表しました。

その後、スポーツ協会の皆様のご指導でポッチャを体験しました。クラブ員に育成部員の助っ人が加わり四人ずつ4チームをつくり対戦しました。それぞれのチームで作戦を立てながら白熱して試合が行われました。



## ●備長炭電池・レモン電池づくり体験

六月十四日(土)に日本技術士会の先生にご指導いただき、第二回チャレンジクラブ「備長炭電池・レモン電池づくり体験」を行いました。まず、備長炭を使って電池を作りました。その電池でモーターを回したり、電子オルゴールを鳴らしたりして電流が流れることを調べまし

た。次に、レモンなどの果物を使って電池を作り、同じように調べました。子どもたちは、たくさんの電流を流そうと、グループで協力してつなぎ方などを工夫しながら実験を進めました。思ったように電流が流れず『なぜ・どうして』という疑問がわき、もっと調べたいという姿がたくさん見られた「科学する心」が芽生えた体験でした。



## ●日本画体験・野口雨情記念館見学

七月二十六日(土)に、第三回チャレンジクラブ「日本画体験・野口雨情記念館見学」を行いました。日本画体験は、茨城県天心記念五浦美術館で行いました。まず、岡倉天心記念室について学芸員さんの説明を聞きました。次に、日本画の絵の具(顔彩)を使って花の彩色体験

をおこないました。彩色体験では、一人一人工夫した色づかいで個性豊かな作品に仕上げました。

野口雨情記念館見学では、「シャボン玉」などで知られる童謡作家の野口雨情やその故郷である北茨城の歴史や民族について資料やパネルの説明を通して学びました。

振り返りの時間にはたくさんの方から「とても楽しかった」という声がかれました。



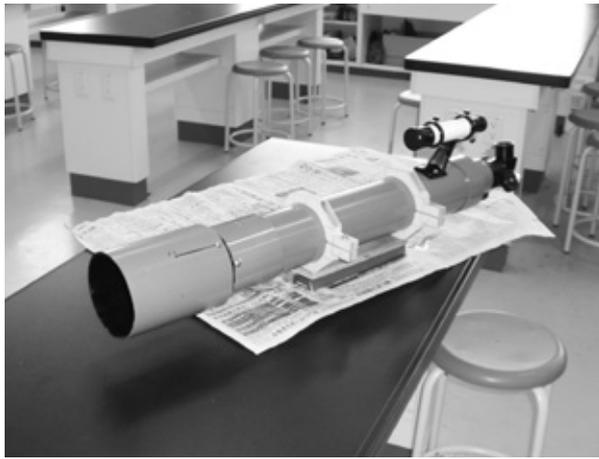
後期の活動は、九月二十日(土)の「ソーセージづくり体験」に始まり、五回のチャレンジクラブを計画しています。今後も青少年育成部の皆様にご協力いただき、子どもたちが楽しく活動し、自ら学べる体験ができるようにしていきたいと思いません。

☆特集☆

映画「この夏の星を見る」を観てきました

茨城県土浦市を舞台とした映画「この夏の星を見る」が7月4日より全国公開されました。

この作品は、土浦三高科学部の天文活動がモデルとなり、直木賞作家・辻村深月さんの同名小説の映画化です。六中地区にある、土浦三高がロケ地とあって、市内に貼られたポスター、広報つちうらでも紹介されました。



土浦は、さまざまな映画、ドラマロケ地として撮影が行われているようです。15年程前の事ですが、私自身もモール505あたりをたまたま歩いていた際に撮影現場に出くわし

た事がありました。その時は、なぜかエキストラで出演することになり、その映画の冒頭、足だけが映り込むことに成功しました。

そんなミーハー心もあってか、市内掲示ポスターを見て「この夏の星を見る」を観てみようといオンモール土浦にあります、シネマサンシャイン土浦に行ってきました。3Fの未来屋書店前のフロアには、ロケの様子を紹介するパネル、小道具が掲示されており、映画を観た後に、そのパネルや小道具、衣装を見学すると、その世界観に浸れて2度楽しめる様子でした。



《この映画を観て思った》

2020年、コロナ禍で色々なことが制限され、見えないウイルスの

恐怖の中で、外出もままならず、人と人が接して話すことさえ距離を取らなければならなかったあの時、学校、職場、家庭、公共の場も、人と人が自由にマスクを外して話すこともできませんでした。あの時、学生だった子ども達は、何を考え、制限された生活の中で、三年間という一生に一度しかない学生生活での思い出、青春を過ごせたのかと。あの時代の学生は、可哀そうだと私も思っていました。この映画を観るまでは。

当たり前前の日常が、当たり前前になくなった時、人はそれを受け止め、前に進めるかを模索する。困難に直面した後、一歩前進する力を持っている。

この映画でも、主人公が制限された生活の中でどうしたら離れている自分たちが繋がれるかを考え、茨城、東京、長崎、五島の子どもたちが同じ星を見上げ、一つとなることができ、空は繋がっている。心も繋がっている。目指すことは、一つである。できないことを悔やむのではなく、受け止め、行動をおこすことの強さをこの映画を観て考えさせられました。

コロナ禍を経て、それでも災害、地震や異常気象、何が起るかわからないこの世の中で、それでも前を向き生きていく小さな幸せを探せるのは、一歩進む勇氣と行動なのかもしれない。

《映画の冒頭の通学シーンが撮影された坂道》



《大判焼の店の前で天文部の生徒達が集まって談話するシーンにも登場しました》



文化広報部員 取材

六中地区公民館同好会一覧表

令和7年8月現在

Table with 4 columns: 同好会名, 種別, 活動日時. Lists various hobby groups like dance, sports, and music.

Table with 4 columns: 同好会名, 種別, 活動日時. Lists various hobby groups like sports, art, and gardening.

\*活動日時は、公民館の利用状況等により変更になる場合があります。

令和7年度 六中地区市民委員会役員一覧

委員長

遠藤 三郎 (右糀三区)

副委員長

大久保栄二 (小岩田東二丁目)
小口 範男 (右糀五区)
塚本寿美子 (民生委員児童委員協議会会長)

地区長

村山 映三 (右糀一区)
中嶋 豊美 (右糀二区)
神立 清 (右糀四区)
相澤 修 (まりやま団地)
川崎 忍 (まりやま新町)
菊地 廣輝 (小岩田町会)
久松 明 (小岩田西一丁目)
山本 真也 (烏山一丁目)
石毛 一美 (烏山二丁目)
瓦谷 立身 (烏山町内会)

根本 邦義 (霞ヶ岡町)
酒井 孝治 (大岩田一区)
長谷部勝弘 (大岩田二区)
佐藤 美奈 (大岩田団地)

学校長・PTA 会長

廣瀬 光幸 (土浦第六中学校長)
福原 和枝 (大岩田小学校長)
諏訪 智章 (右糀小学校長)
野澤裕美子 (土浦第六中PTA会長)
工藤 寛志 (大岩田小PTA会長)
大野 勤 (右糀小PTA会長)

各種団体長

重松いずみ (岩小地区子育て連会長)
武田 光子 (右小地区子育て連会長)
菅谷かつ江 (青少年相談員代表)
三浦由美子 (地区保護司会代表)
今高 博子 (六好会会長)

専門部長

渋谷 紀子 (福祉部)
本間 誠二 (安全部)
藤原 康浩 (スポーツ健康部)
塚原 重雄 (環境部)
林 和美 (文化広報部)
小泉 生 (青少年育成部)

事務局

萩原 義哲 (六中地区コミュニティセンター所長)
片岡 寛 (六中地区コミュニティセンター主任)
稲田 弘之 (六中地区コミュニティセンター指導員)
大野早弥香 (社会福祉協議会南部支部主事)
大枝 君代 (六中地区コミュニティセンター職員)
松岡 幸子 (六中地区コミュニティセンター職員)

編集後記

文化広報部 部長 林 和美

広報紙「つどい」も第七十号を発行することになりました。

今年の夏は、体温超えの猛暑が続き、四十度を超える気温が観測されたり、頻りに線状降水帯が発生し大雨に見舞われたり、まさに戦場といえるような異常気象を経験しました。

この先どうなるのか不安になるのは私だけでしょいか？

今回の編集にあたりご協力をいただいた皆様にお礼申し上げます。文化広報部員をご紹介します。

- 松本裕子・東岡恵美子・澤田建三
水澤清江・秋元マサ子・中山幸雄
矢口倫明・田村哲治・鈴木春子
森田光重・米山昌也・鈴木泰洋
稲野邊郁子・塚本 実・柴山邦寿
鴻巣順男

■新書 図書案内 (一部)

Table with 2 columns: Book Title, Author. Lists new books like 'アルプス席の母' and 'カフネ'.



環境に配慮し、再生紙・植物油インキを使用しています。